

AI×アテンション・エコノミーと 人間の尊厳

— SNSはあなたを幸福にしていますか？ —

多くのSNSは無料で利用できますが、実はかけがえのない時間やアテンションを「支払って」います。

「アテンション・エコノミー」と呼ばれるこの経済モデルの裏側でAIがどう使われているのかを概説したうえ、人間の尊厳の観点から、このモデルの功罪を皆さんと一緒に考えてみようと思います。

11月5日 (水)
16:30～18:00

事前申込制

URLまたはQRコードからお申し込みください

<https://bit.ly/4bAZ66n>

受付開始: **10月17日(金)午前10時～**

※申込先着順で定員になり次第締め切ります。

対象: 塾生・教職員

※無料/事前登録

※申込者多数の場合は、塾生を優先します。



山本龍彦

慶應義塾大学大学院法務研究科教授



慶應義塾大学大学院法務研究科教授、同大学X Dignityセンター共同代表。慶應義塾大学法学部卒業、大学院法学研究科博士課程単位取得退学、博士（法学）。内閣府・消費者委員会委員。デジタル庁・経済産業省「国際データガバナンス検討会」座長、総務省「ICT活用のためのリテラシー向上に関する検討会」座長、総務省「デジタル空間における情報流通の諸課題への対処に関する検討会」座長代理などを務める。主な著書に、『アテンション・エコノミーのジレンマ』（KADOKAWA）、『＜超個人主義＞の逆説—AI社会への憲法的警句』

講師: 山本 龍彦

慶應義塾大学大学院法務研究科教授

場所: 日吉キャンパス来往舎1階シンポジウムスペース

対象: 塾生・教職員

※無料/事前登録

※申込者多数の場合は塾生を優先します。

問い合わせ: toiawase-lib@adst.keio.ac.jp